RE-2206

wattXplorer 製品取扱説明書

旭光電機株式会社

Rev. 1.7

2026/8/24

■安全上のご注意■

・次に示すような条件や環境でご使用される場合は、安全対策へのご配慮をいただくとともに、当社に必ずご連絡くださいますようお願いいたします。

1．取扱説明書に記載の仕様以外の条件や環境、屋外での使用や転用

2．原子力、鉄道、航空、車両、医療機器、飲料、食料に触れる機器、娯楽機器及び安全機器への使用

3．人や財産に大きな影響が予想され、特に安全が要求される用途への使用

・次に示すような環境下では使用しないでください。

1．腐食性ガス、引火性ガス、化学薬品、海水、水、油、水蒸気、溶解性液体、及び粉塵や鉄粉の雰囲気または付着する場所での使用

2．過度の振動や衝撃の加わる場所での使用

3．周囲に熱源があり、輻射熱を受ける場所での使用

4．花火、爆薬等、爆発する可能性のある製品を製造する場所での使用

・長期間ご使用されない場合は、雨露等により錆が発生しないよう保管してください。また、屋外に放置しないでください。

・製品本体を落下させたり、過大な外力、衝撃を加えないでください。また、そのような状態で製品を使用しないでください。

・本製品の分解、改造は行わないでください。

・濡れた手で本製品を触らないでください。

・ケーブルを引っ張らないでください。

・この機器は子供が居る可能性がある場所での使用には適していません。

■使用上のご注意■

・本製品は計量法に定める指定機関が行う検定に合格した特定計量器ではないため、電力量の証明には使用できません。

・取扱説明書に記載の各種設定は正しく行ってください。

・直流電流の計測には使用できません。

・電源を入れる前にコネクタが正しく接続されているか確認をしてください。

・電流センサーの定格電流を超える状態で使用しないでください。

目次

概要 3

各部の名称 3

内容物 4

製品接続 5

設定手順 7

画面詳細

メニュー画面 9

デバイス情報画面 10

Wi-Fi 設定画面 11

時刻同期先設定画面 13

データ送信先設定画面 14

電流計設定画面 17

温度計設定画面 21

温度計補正画面 22

遠隔アップデート設定画面 23

積算電力量クリア画面 25

設定一括入出力画面 26

パスワード変更画面 28

終了画面 30

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

目次

機能

MQTT 送信 31

LED 点灯動作 31

Modbus/TCP サーバー 32

ファクトリーリセット 32

外形寸法 33

製品仕様 35

保証について 36

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

概要

本製品は消費電流を計測し、消費電力を算出するデバイスです。
計測したデータは Wi-Fi 経由で送信され、ブラウザ上で確認できます。
さらに、Modbus/TCP に対応しており、さまざまなシステムと連携できます。

各部の名称

※熱電対オプション対応品は上記外観と異なる箇所がございます。

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

内容物

本体

電流センサー(※2)

本体
●型式：WX-STD1M2.4USC

ご準備いただくもの
●USB ハブ・アダプター ●USB ケーブル(Type-C)(※1)

※1 USB ケーブルは 3m 未満の製品を使用ください

電流センサー型式表

型式	定格[Arms]
HA-16RS100-33C	100
HA-24RS250-66CK	250
HA-36RS400-66CK	400
HA-36RS600-66CK	600

※2 電流センサーの型式、本数は購入オプションにより異なります。

■USB ハブ・アダプターについて■

火災・感電・誤動作を引き起こす可能性がありますので、下記のいずれかの国際規格を満たした電源を使用してください。

○ IEC 60950-1 における LPS(Limited Power Source)に適合した電源

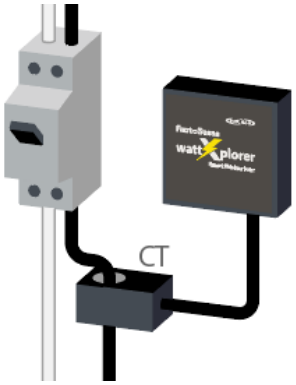
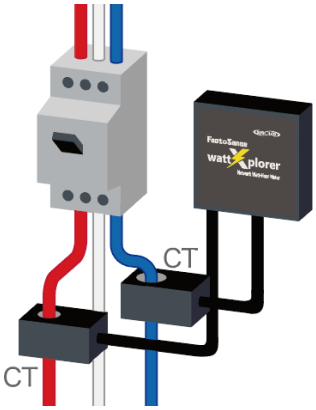
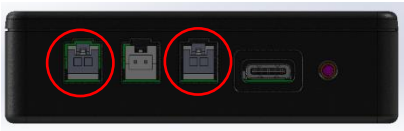
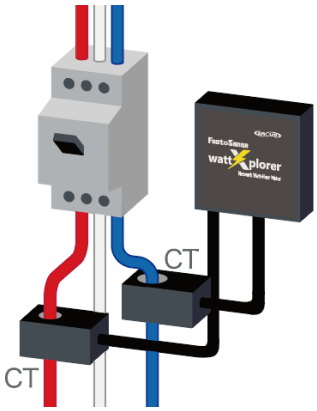
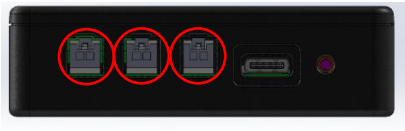
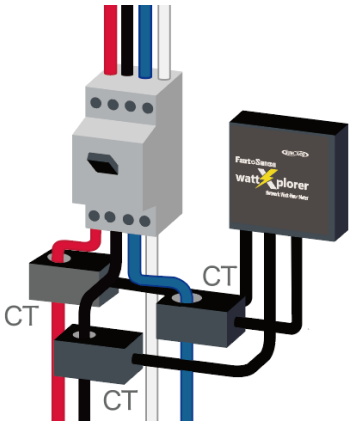
○ IEC 62368-1 において PS2(Power Source Class 2)に分類される電源

また、出力電流が 0.5A 以上 10A 以下の範囲の電源をご使用ください。

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

製品接続

1、電流センサー接続部
結線方式に応じて接続箇所を変更してください。

単相二線式	単相三線式
 R(L1)に接続 	 R(L1)と T(L2)に接続 
三相三線式	**三相四線式**
 R(L1)と T(L2)に接続 	 全て接続 

極性に気を付けながら電流センサーを以下のように取り付けてください。
・R(L1)に接続した電流センサーは、R 相の電線にクランプしてください。
・S に接続した電流センサーは、S 相の電線にクランプしてください。
・T(L2)に接続した電流センサーは、T 相の電線にクランプしてください。

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

製品接続つづき

以下は三相三線式の接続例です。(電流センサーの極性は赤矢印の方向と一致するようお取り付けください)

電流センサーの接続は絶縁手袋等装着の上、

感電に十分注意して取り付けてください

2、USB ケーブル接続部

電源部に USB ケーブル(Type-C)を接続してください。

■設置上のご注意■

・本製品の設置および配線作業は、各国・地域の法令・規制に従い、必要な資格または十分な専門知識を有する方が実施してください。

・本製品は原則として分電盤内への取り付けを推奨します。

・活線部(※1)近傍で作業を行う際は安全のため、電源を遮断した状態で作業を行ってください。

・本体は活線部に触れないように配置・固定してください。

・本体を 2m を超える高さに取り付ける場合は、USB 電源ケーブルや電流センサー接続ケーブルを固定するなど落下防止対策を行ってください。

・電流センサーは必ず絶縁物(最小絶縁厚み: 0.4mm 以上)が被覆した電線に取り付けてください。

・電流センサーをクランプする対象の電線の電圧によって、次の条件を守って取り付けてください。

○対地電圧 300V 以下

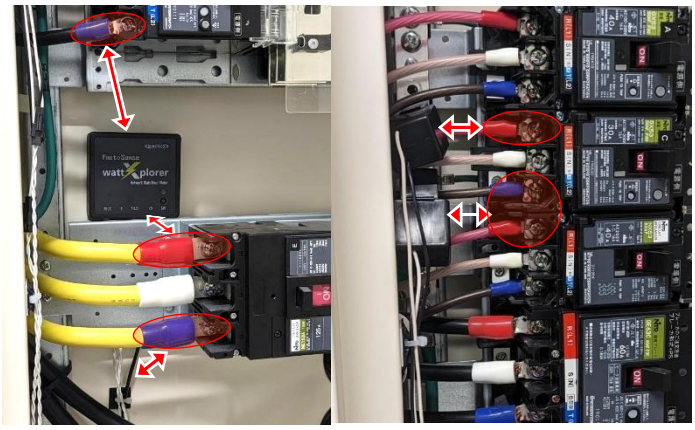
電線の絶縁耐圧性能(※2):6kV 以上

活線部から設置物(※3)の距離:6.4mm 以上

○対地電圧 300V 以上 600V 以下

電線の絶縁耐圧性能(※2):8kV 以上

活線部から設置物(※3)の距離:8.3mm 以上



※1 活線部:通電中に電圧が印加されている、絶縁スリーブ含む金属部などの部分

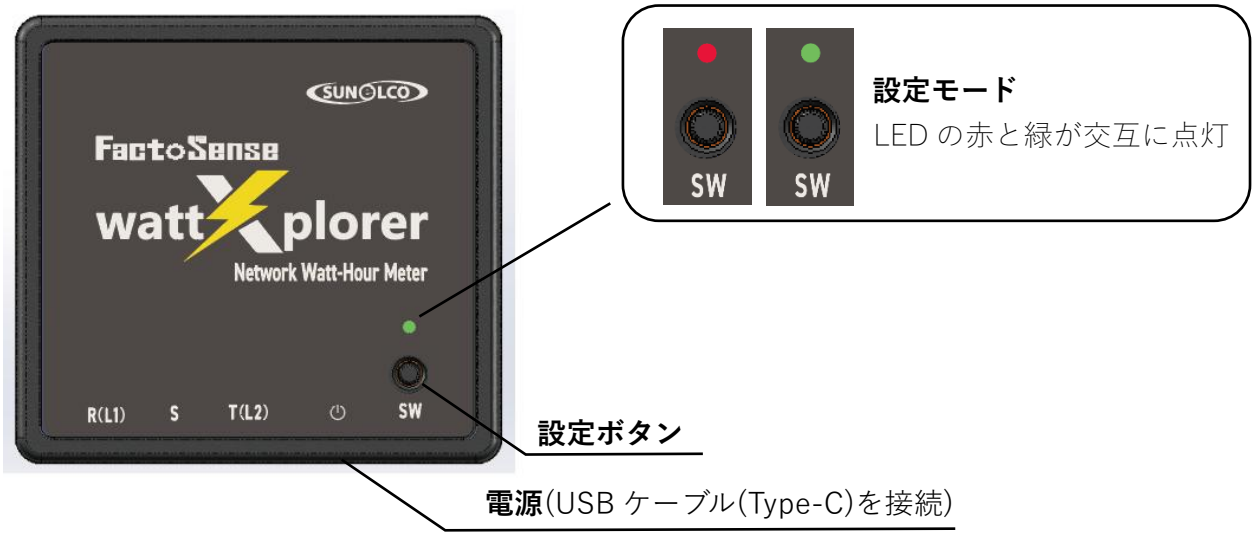
※2 電線の絶縁耐圧性能が不足している場合は、絶縁性能を有するテープ(3M 製 エポキシフィルムテープ Super10)を電線の被覆全周囲を、隙間ができないようにオーバーラップさせながら 1 周以上巻いた上で、絶縁テープの上に電流センサーを取り付け、固定してください。

※3 設置物:wattXplorer 本体、電流センサー(ケーブル含む)、USB ケーブル

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

設定手順
～使用環境設定～

1、 製品の電源部に USB ケーブル(Type-C)を挿してください。
起動直後、赤→緑の順で LED が点灯しますので、
点灯を確認後、設定ボタンを 2 秒以上長押ししてください。
LED の赤と緑が交互に点灯し、設定モードで製品が動作します。



2、 携帯電話もしくは PC の Wi-Fi 設定画面を開き、ネットワーク一覧から下記 ID を選択してください。

SSID

WX_(製品裏面に記載のデバイス ID)

(例)デバイス ID が 01:02:03:0A:0B:0C:0D の場合「WX_0102030A0B0C0D」

製品裏面に記載

3、 パスワードが求められますので、下記パスワードを入力し、接続してください。

パスワード

wattxplorer

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

設定手順
～使用環境設定つづき～

4、 接続完了後、ブラウザを立ち上げて URL に下記 IP アドレスを入力してください。

IP アドレス

192.168.4.1

5、 ログイン画面が表示されますので、下記ログインパスワードを入力ください。
（初回設定完了後は、セキュリティ確保のためパスワードを変更することを推奨します。）

ログインパスワード

wattxplorer

※ログインパスワードを変更し、忘れた場合は、ファクトリーリセットが必要です。「機能～ファクトリーリセット～」を参照してください。

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細

～メニュー画面～

メニューを表示する画面です。

①【デバイス情報】ボタン ..... デバイス情報画面に遷移します。
②【Wi-Fi 設定】ボタン ..... Wi-Fi 設定画面に遷移します。
③【時刻同期先設定】ボタン ..... 時刻同期先設定画面に遷移します。
④【データ送信先設定】ボタン ..... データ送信先設定画面に遷移します。
⑤【電流計設定】ボタン ..... 電流計設定画面に遷移します。
⑥※【温度計設定】ボタン ..... 温度計設定画面に遷移します。
⑦【遠隔アップデート設定】ボタン ..... 遠隔アップデート設定画面に遷移します。
⑧【積算電力量クリア】ボタン ..... 積算電力量クリア画面に遷移します。
⑨【設定一括入出力】ボタン ..... 設定一括入出力画面に遷移します。
⑩【パスワード変更】ボタン ..... パスワード変更画面に遷移します。
⑪【再起動】ボタン ..... 終了画面に遷移します。
⑫【言語】 ..... 言語選択リストです。選択された言語で表示します。

・※記載メニューは熱電対オプション品のみの設定メニューです。
・ソフトのバージョンにより、画面の表示内容が異なる場合がございます。
・各メニューの入力項目に表示される赤色のアスタリスク(*)は入力必須項目です。

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細
～デバイス情報画面～

デバイス情報を表示する画面です。

メニュー画面

情報画面

① 製品名

② ソフトバージョン
製品のソフトバージョンです。

③ デバイス ID
製品のデバイス ID です。

④ 製造元

⑤【メニュー】ボタン
メニュー画面に遷移します。

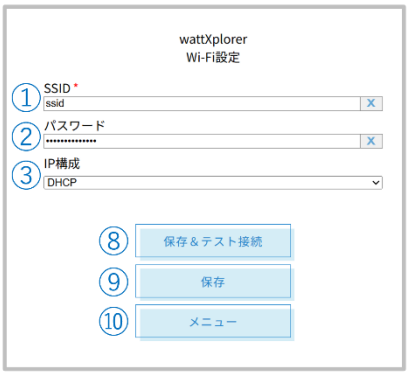
©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細
～Wi-Fi 設定画面～

Wi-Fi アクセスポイントを設定する画面です。

メニュー画面

Wi-Fi設定画面



①SSID

Wi-Fi アクセスポイントの SSID を入力してください。(2.4GHz 専用)

②パスワード

Wi-Fi アクセスポイントのパスワードを入力してください。
パスワードは 8～63 文字で入力してください。空欄は設定できません(※)。
※本製品は Wi-Fi セキュリティ規格 WPA2-PSK 以上での接続に対応しています。
セキュリティ確保のため、パスワードを設定しない(オープンネットワーク)Wi-Fi アクセスポイントには接続できません。

③IP 構成

IP 構成(DHCP/固定 IP アドレス) (デフォルト:DHCP)
・DHCP→ネットワークに接続して通信する際に、IP アドレスを自動的に割り当てます。
・固定 IP アドレス→ネットワークに接続をし直しても常に同じ IP アドレスを割り当てます。

④IP アドレス

固定 IP アドレス選択時の IP アドレスを入力してください。

⑤サブネットマスク

固定 IP アドレス選択時のサブネットマスクを入力してください。

⑥デフォルトゲートウェイ

固定 IP アドレス選択時のゲートウェイを入力してください。(任意)

⑦DNS サーバー

固定 IP アドレス選択時の DNS サーバーを入力してください。(任意)

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細
～Wi-Fi 設定画面つづき～

⑧【保存＆テスト接続】ボタン

現在の設定内容を保存します。
テスト接続画面を表示し、Wi-Fi アクセスポイントへの接続を試行します。

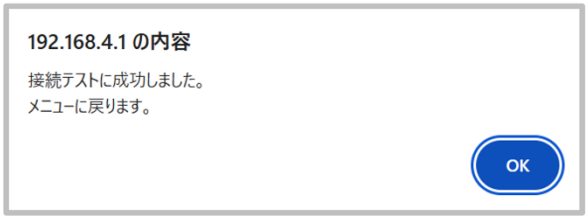
テスト接続画面

※【キャンセル】ボタン

テスト接続を中断して、元の画面に遷移します。

接続結果(成功/失敗)のメッセージを表示し、接続成功時はメニュー画面に遷移します。

接続成功時

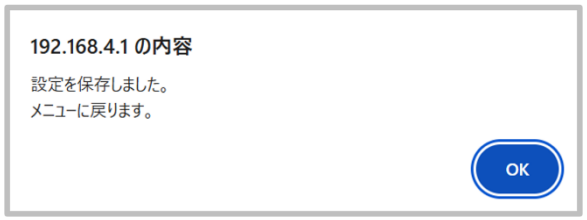


接続失敗時

⑨【保存】ボタン

現在の設定内容を保存して、保存結果を表示します。

保存成功時



⑩【メニュー】ボタン

メニュー画面に遷移します。

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細

～時刻同期先設定画面～

時刻同期先となる NTP サーバーを設定する画面です。

メニュー画面

時刻同期先設定画面

①サーバー

NTP サーバーの URL を入力してください。
特に指定が無い場合は「ntp.nict.jp」と入力してください。

②【保存＆テスト接続】ボタン

現在の設定内容を保存します。
テスト接続画面を表示し、NTP サーバーとの時刻同期を試行します。

テスト接続画面

※【キャンセル】ボタン

テスト接続を中断して、元の画面に遷移します。

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

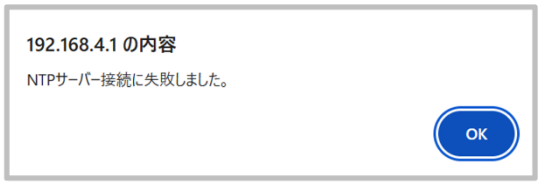
画面詳細

～時刻同期先設定画面つづき～

接続結果(成功/失敗)のメッセージを表示し、接続成功時はメニュー画面に遷移します。

接続成功時

接続失敗時



③【保存】ボタン

現在の設定内容を保存して、保存結果を表示します。

保存成功時

④【メニュー】ボタン

メニュー画面に遷移します。

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細
～データ送信先設定画面～

データの送信先を設定する画面です。

メニュー画面

データ送信先設定画面

①プロトコル

プロトコルを選択してください。(デフォルト:MQTTS)

プロトコル ※	内容
送信なし	MQTT送信なし
MQTT	TCP接続
MQTTS	SSL/TLS接続

※Modbus/TCP のみ使用する場合は、送信なしに設定してください。

②ホスト

MQTT ブローカーのホスト名を入力して下さい。

③ポート番号

MQTT ブローカーのポート番号を入力して下さい。(デフォルト:8883)

④トピック

MQTT トピックを入力して下さい。(文字数:1～256 文字、英数字及び以下の半角記号(_ - / .)のみ使用可)
(デフォルト:kyokko/gx/watt/v1)

⑤ユーザー名

パスワード認証のユーザー名を入力して下さい。(任意)

⑥パスワード

パスワード認証のパスワードを入力して下さい。(任意)

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細

～データ送信先設定画面つづき～

⑦クライアント証明書

SSL/TLS 接続時のクライアント証明書(*.crt / *.pem)を入力して下さい。(MQTTS 選択時のみ)

⑧クライアント秘密鍵

SSL/TLS 接続時のクライアント秘密鍵(*.key / *.pem)を入力して下さい。(MQTTS 選択時のみ)

⑨CA 証明書

SSL/TLS 接続時の CA 証明書(*.crt / *.cer / *.pem)を入力して下さい。(MQTTS 選択時のみ)

⑩【ファイル選択】ボタン

各証明書のファイルの選択画面に遷移します。

⑪【クリア】ボタン

対象の証明書ファイルの内容をクリアします。

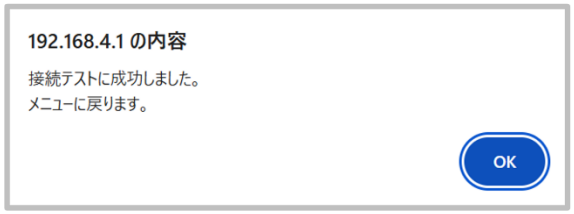
⑫【保存＆テスト接続】ボタン

現在の設定内容を保存します。
テスト接続画面を表示し、MQTT ブローカーへの接続を試行します。

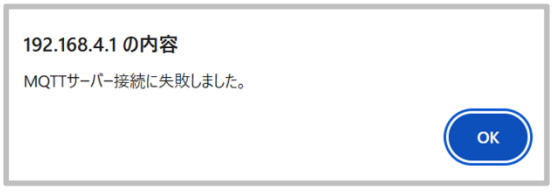
テスト接続画面

接続結果(成功/失敗)のメッセージを表示し、接続成功時はメニュー画面に遷移します。

接続成功時



接続失敗時



©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

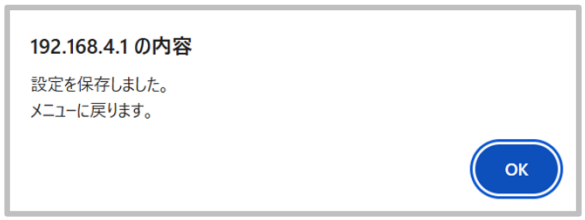
画面詳細

～データ送信先設定画面つづき～

⑬【保存】ボタン

現在の設定内容を保存して、保存結果を表示します。

保存成功時



⑭【メニュー】ボタン

メニュー画面に遷移します。

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細
～電流計設定画面～

電流計測情報を設定する画面です。

メニュー画面

電流計設定画面

①データ取得間隔

電流計測・電力算出の集計間隔を設定します。(1／10／30／60sec)(デフォルト:1)
10 を設定すると、10 秒間分の取得データを 1 つにまとめ、10 秒ごとにデータを更新します。

②送信周期

計測値を MQTT ブローカーへ送信(Publish)する周期を設定します。
(10／20／30／60sec)(デフォルト:10)

③データの一時保存

オフライン時のデータバッファリングの有効/無効を設定します。
(ON/OFF) (デフォルト:ON)

④結線方式

結線方式を選択してください。(単相二線式/単相三線式/三相三線式/三相四線式)
(デフォルト:三相三線式)

⑤電源周波数

電源周波数を設定してください。(50Hz/60Hz) (デフォルト:60Hz)

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細

～電流計設定画面つづき～

⑥電流センサー

使用する電流センサーを選択してください。(デフォルト:HA-24RS250-66CK)
誤った選択を行うと正しく計測できません。

電流センサー	変流比
HA-16RS100-33C	3000
HA-24RS250-66CK	3750
HA-36RS400-66CK	6000
HA-36RS600-66CK	9000

⑦測定対象電圧

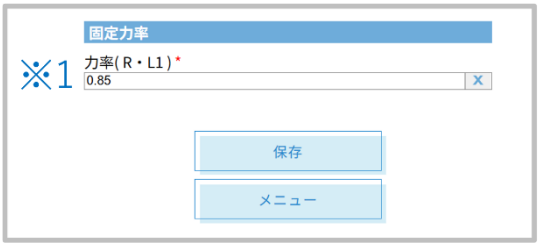
測定対象電圧を入力してください。(60～600V)(デフォルト:200)
この値は電力の計算に使用されます。

⑧力率モード

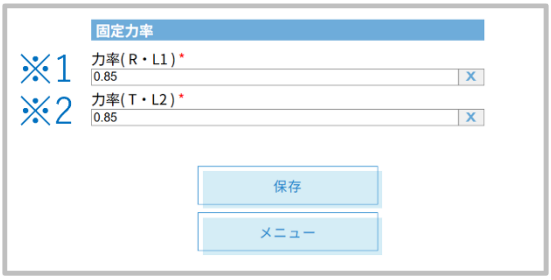
(力率モードによって表示が異なります)
力率モードを選択してください。(固定／学習)(デフォルト:固定)

「力率モード＝固定」は入力した固定値を使用するモードです。
選択時は、力率を入力してください。
結線方式の方式によって、各相の力率の表示が切り替わります。

結線方式＝単相二線式　選択時の画面



結線方式＝単相三線式/三相三線式　選択時の画面

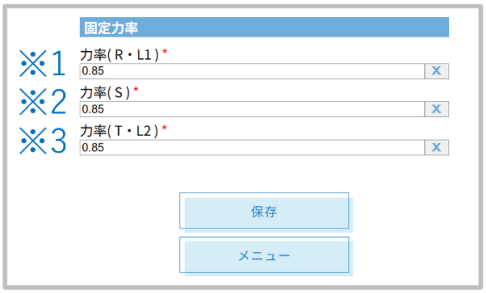


©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細

～電流計設定画面つづき～

結線方式＝三相四線式　選択時の画面



※1 力率(R・L1)

R 相の力率(0.00～1.00)（デフォルト:0.85）

※2 力率(T・L2)

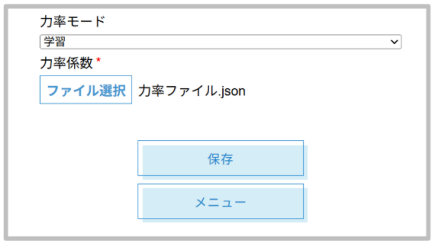
「結線方式＝単相三線式/三相三線式/三相四線式」選択時の T 相の力率(0.00～1.00)（デフォルト:0.85）

※3 力率(S)

「結線方式＝三相四線式」選択時の S 相の力率(0.00～1.00)（デフォルト:0.85）

「力率モード＝学習」は別途生成した力率学習ファイルを使用するモードです。
選択時は、オプション機能で生成されたファイルを選択してください。(*.json)

力率モード＝学習　選択時の画面



⑨【保存】ボタン

現在の設定内容を保存して、保存結果を表示します。

保存成功時

⑩【メニュー】ボタン

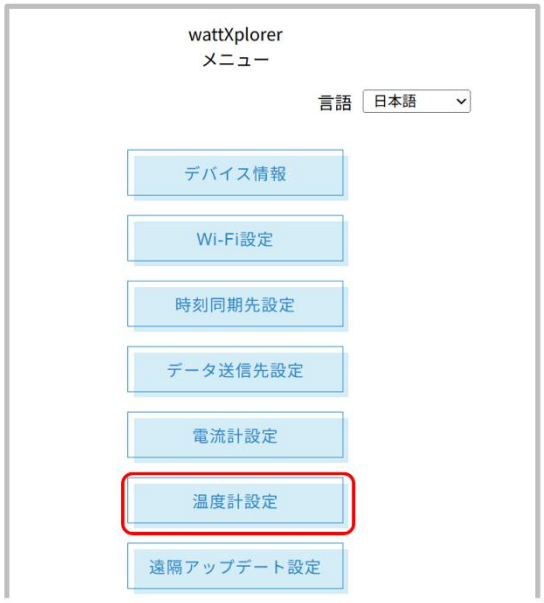
メニュー画面に遷移します。

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細
～※温度計設定画面～

温度計情報を設定する画面です。
オプション品専用の設定画面です。

メニュー画面



温度計設定画面

①熱電対

測定対象の熱電対チャンネルを選択してください。
K 熱電対にのみ対応しています。(デフォルト:なし)
※K 熱電対の長さは 30m 未満の長さで使用してください。

値	説明
なし	熱電対による温度測定なし
熱電対TC1	熱電対TC1の温度測定あり
熱電対TC1&TC2	熱電対TC1とTC2の温度測定あり

②【保存】ボタン

現在の設定内容を保存して、保存結果を表示します。

③【保存＆温度補正】ボタン

設定を保存し、温度計補正画面に遷移します。

④【メニュー】ボタン

メニュー画面に遷移します。

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細

～※温度計補正画面～

基準となる温度計に対して、熱電対測定温度の補正を行う画面です。
温度計設定画面で選択された熱電対が補正対象となります。

温度計補正画面

①基準温度

基準となる温度計の温度を入力してください。[℃]
TC1(TC2)測定温度[℃]には、現在測定中の温度が表示されます。

②【補正開始】ボタン

確認メッセージが表示されますので、必要に応じて温度補正を行ってください。
温度補正が完了すると、補正後の測定温度が表示されます。

③【補正リセット】ボタン

確認メッセージが表示されますので、必要に応じて温度補正値をリセットしてください。

④【戻る】ボタン

温度計設定画面に遷移します。

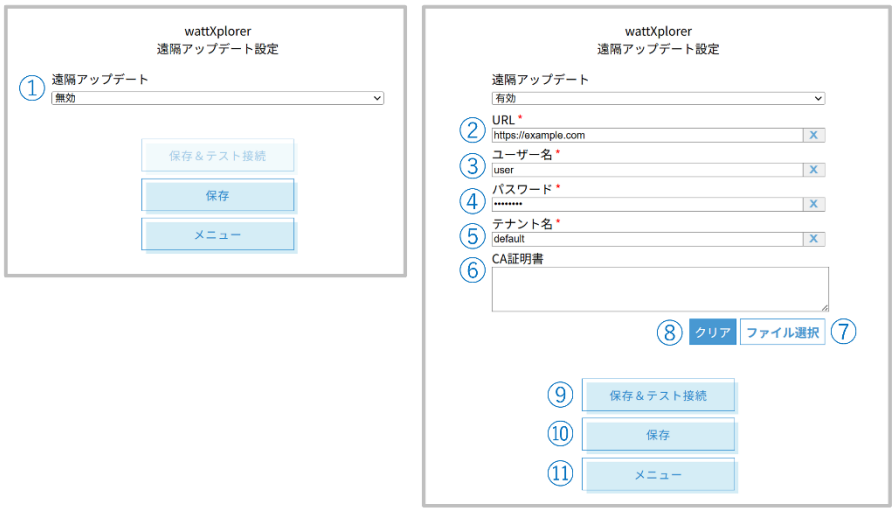
©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細
～遠隔アップデート設定画面～

アップデートサーバーの設定を行うための画面です。本製品は指定したアップデートサーバーに最新ソフトを配置することにより、ソフトウェアの自動更新が可能です。

メニュー画面

遠隔アップデート設定画面



①遠隔アップデートの有効/無効化

②URL

アップデートサーバーの URL を入力してください。(任意)
(例) https://example.com:8080

③ユーザー名

アップデートサーバーのログインユーザー名を入力してください。(任意)

④パスワード

アップデートサーバーのログインパスワードを入力してください。(任意)

⑤テナント名

テナント名を入力してください。(デフォルト:default) (任意)

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細
～遠隔アップデート設定画面つづき～

⑥CA 証明書
アップデートサーバーの CA 証明書を入力してください。(任意)

⑦【ファイル選択】ボタン
ファイル選択画面(*.crt、*.cer、*.pem)を表示します。
ファイルが選択された場合は、ファイルの内容を表示します。

⑧【クリア】ボタン
証明書の内容をクリアします。

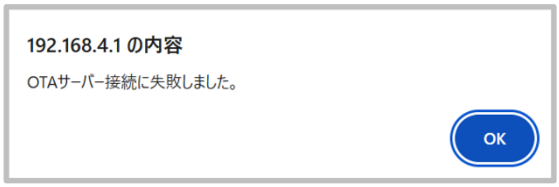
⑨【保存＆テスト接続】ボタン
現在の設定内容を保存します。
テスト接続画面を表示し、アップデートサーバーへの接続を試行します。

テスト接続画面

接続結果(成功/失敗)のメッセージを表示し、接続成功時はメニュー画面に遷移します。

接続成功時

接続失敗時



⑩【保存】ボタン
現在の設定内容を保存して、保存結果を表示します。

⑪【メニュー】ボタン
メニュー画面に遷移します。

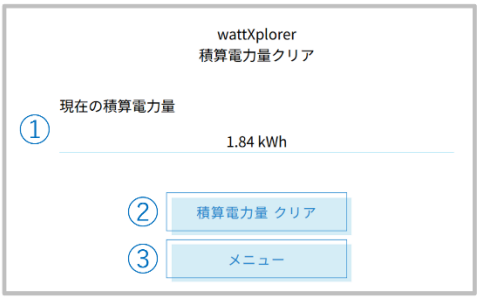
©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細
～積算電力量クリア画面～

積算電力量をクリアする画面です。

メニュー画面

積算電力量クリア画面



①現在の積算電力量

②【積算電力量クリア】ボタン

確認メッセージが表示されますので、必要に応じて積算電力量のクリアを行ってください。

積算電力量クリア時

③【メニュー】ボタン

メニュー画面に遷移します。

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細
～設定一括入出力画面～

設定情報のインポート/エクスポート画面です。
1 台目で設定した情報は、「設定エクスポート」ボタンを押すことでファイルとして保存できます。
2 台目以降の機器では、そのファイルを「設定インポート」することで同じ設定をすぐに適用でき、設定時間を大幅に短縮できます。

メニュー画面

設定一括入出力画面

①設定情報

現在の設定情報が表示されます。
・Wi-Fi アクセスポイントの SSID
・Wi-Fi アクセスポイントのパスワード
・NTP サーバーの URL
・MQTT 接続先 URL
・電力計測の集計間隔
・計測値の送信周期
・結線方式
・電源周波数
・電流センサー
・測定対象電圧
・力率(力率/力率係数ファイル名)
・熱電対モード

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細

～設定一括入出力画面つづき～

②【設定インポート】ボタン

ファイル選択画面(*.json)を表示します。
ファイルが選択された場合は、ファイルの内容をインポートして、結果を表示します。

③【設定エクスポート】ボタン

現在の設定をファイル保存します。(デフォルトファイル名：settings.json)

④【メニュー】ボタン

メニュー画面に遷移します。

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細
～パスワード変更画面～

ログインパスワードを変更する画面です。

メニュー画面

パスワード変更画面

①現在のパスワード

現在のログインパスワードを入力してください。

②新しいパスワード

新しいログインパスワードを入力してください。(8～32 文字)

パスワードに使用可能な文字

文字	説明
英大文字	[A-Z]（26 文字）
英小文字	[a-z]（26 文字）
数字	[0-9]（10 文字）
記号	! # $ % ( ) , * + - . / < = > ? @ [ ] ^ _ { } | ~ (25 文字)

② 新しいパスワード(再入力)

新しいログインパスワードを入力してください。

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細

～パスワード変更画面つづき～

④【パスワードを表示】チェックボタン

チェックを入れると、パスワードを表示します。

⑤【パスワード変更】ボタン

ログインパスワードを新しいパスワードに変更します。
現在と同じパスワードへの変更はできません。

パスワード変更時

⑥【メニュー】ボタン

メニュー画面に遷移します。

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

画面詳細
～終了画面～

Web サーバーを停止して、デバイスをセルフリセットする画面です。

メニュー画面

終了画面

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

機能
～MQTT 送信～

データ送信周期毎に、計測した電力を MQTT 送信(publish)します。

・MQTT ブローカーとの通信が遮断した場合は、自動的に再接続を試みます。

・ネットワークエラーなど送信できない場合は、最大 300 件の送信データを保持し、送信可能になり次第、順次送信します。

機能
～LED 点灯動作～

LED 点灯動作は以下となります。

・起動時

LED 出力	状態	備考
赤点灯 →緑点灯 →消灯	起動	起動時はこの順で点灯し以下の 3 つの状態に移行します。
赤点滅	設定エラー	初期起動時は設定未入力のためこの状態になります。設定入力してください。
緑点滅 (数回セット)	エラー	詳細は～LED 点灯動作　エラー状態～を参照してください。
緑点灯	正常動作	この状態になれば初期起動は完了です。

・運転時

LED 出力	状態	備考
緑点灯	正常動作	送信時に緑 LED を 250ms 消灯します。
緑点滅 (数回セット)	エラー	詳細は～LED 点灯動作　エラー状態～を参照してください。
緑点滅 (連続)	OTA ソフト更新	LED の点滅が数回のセットでなく連続している場合、OTA ソフトの更新をしています
緑・赤点滅	設定モード	設定ボタンを 2 秒以上長押しするとこの状態に移行します。

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

機能
～LED 点灯動作つづき～

・ファクトリーリセット
ファクトリーリセット操作時は下表の順に LED が遷移します。

LED 出力	状態	備考
赤点灯	起動後ファクトリーリセット準備中。	設定ボタンを押した状態。
緑・赤点滅	ファクトリーリセット準備完了	この状態で設定ボタンを離すと、ファクトリーリセットが実行されます
赤点滅	設定エラー（初期状態）	設定ボタンを離すと、設定がリセットされるため、設定エラー状態になります。

機能
～LED 点灯動作　エラー状態～

LED はエラー時以下の点滅パターンを繰り返します。
エラーが複数発生している場合は、点滅回数が小さいエラーを表示します。

エラー種別	連続点滅回数
Wi-Fi エラー	2
NTP エラー	3
MQTT エラー	4
電流計測 IC 通信エラー	5
OTA サーバー通信エラー	7

※ 6 回点滅は未使用

機能
～Modbus/TCP サーバー～

Modbus/TCP サーバーを稼働して、積算電力などの読み出し機能を提供します。
（別紙“wattXplorer 通信仕様書”参照）

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

機能

～ファクトリーリセット～

各種設定と積算電力量を初期化して工場出荷状態に戻します。

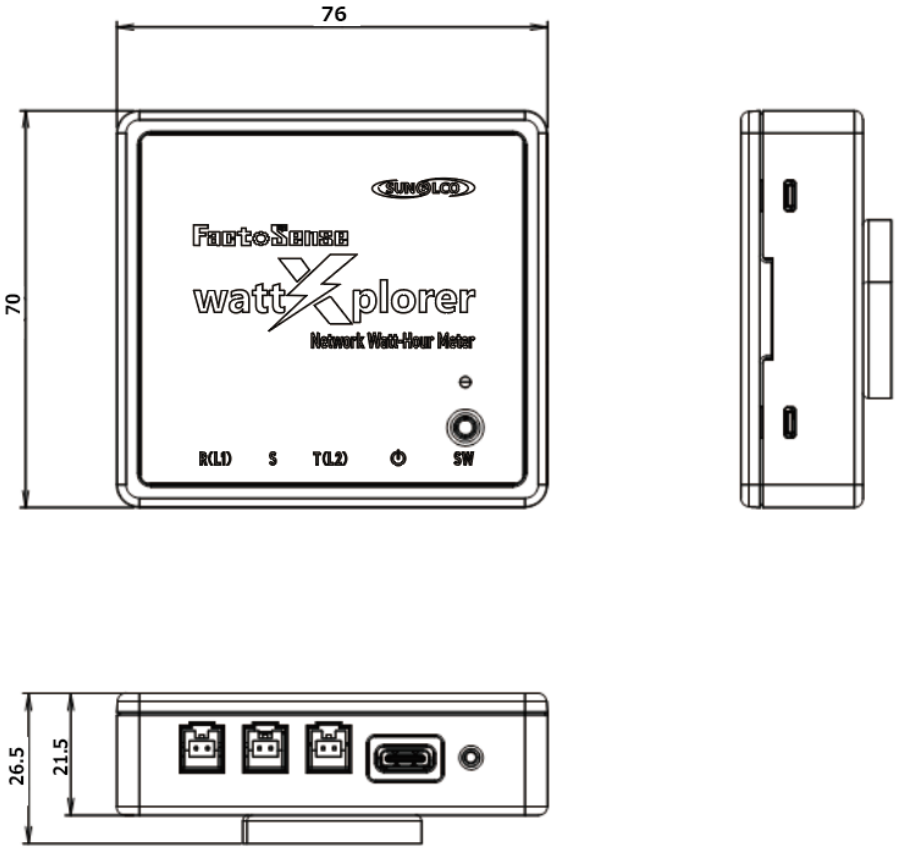
・設定ボタンを押した状態で USB Type-C を挿すと、LED が赤に点灯します。
そのまま設定ボタンを 5 秒以上押し続けると LED が緑と赤で交互に点滅し始めます。
この状態で設定ボタンを離すと、ファクトリーリセットが実行されます。
※ログインパスワードを忘れた場合は、ファクトリーリセットが必要です。

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

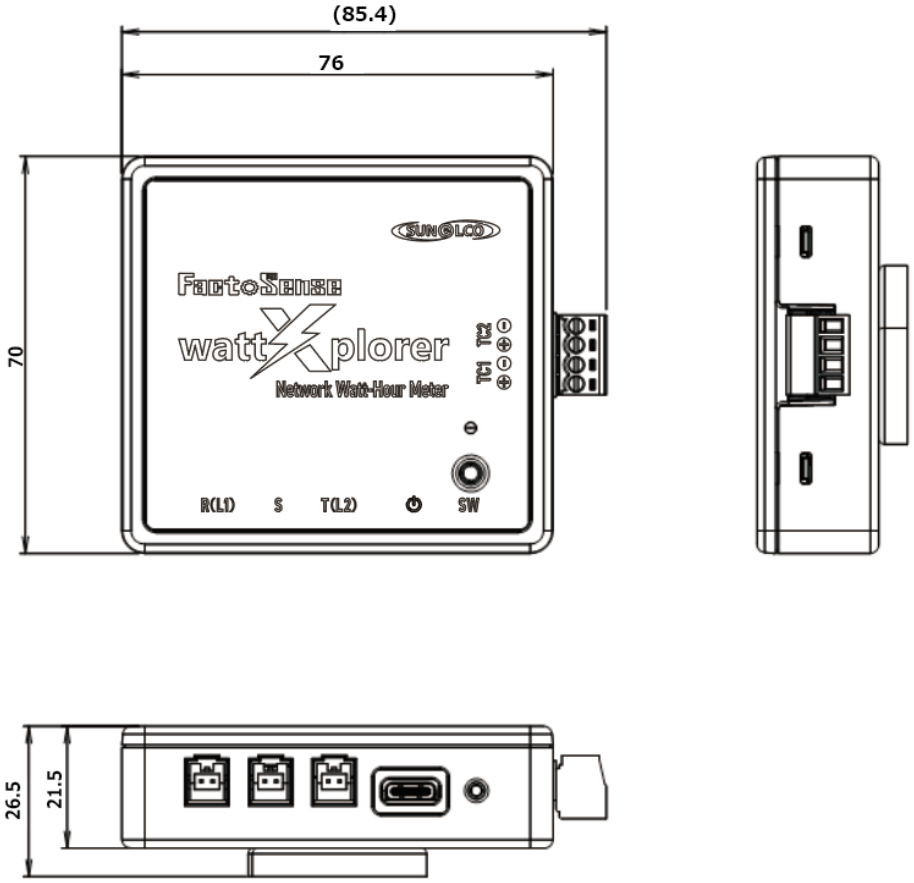
外形寸法

【本体】

（mm）



【本体（熱電対オプション品）】

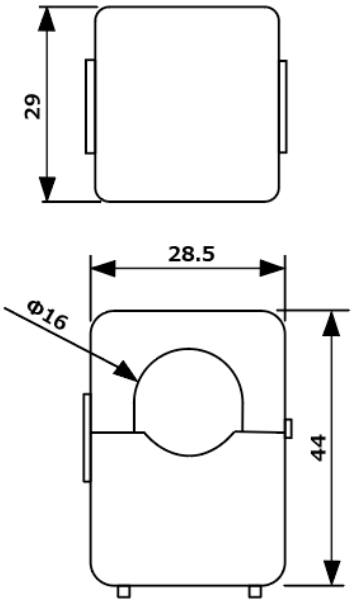


©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

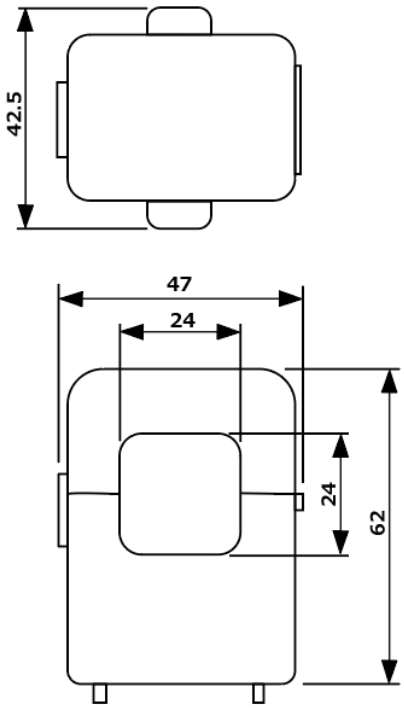
外形寸法

【電流センサー】

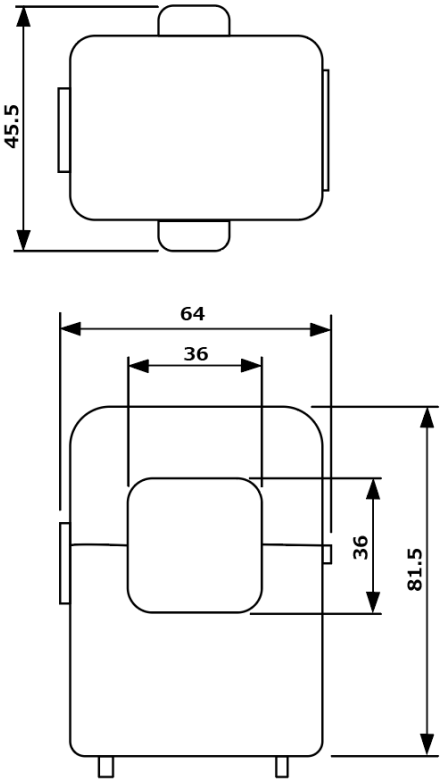
(mm)



HA-16RS100-33C



HA-24RS250-66CK



HA-36RS600-66CK
HA-36RS400-66CK

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

製品仕様

■仕様・性能

電源	5V（USB-TypeC）
測定可能電流	0.1～600Arms 50Hz/60Hz
使用温湿度	-10～+55°C ～85％RH　結露無きこと
使用場所	屋内
対応結線	1P2W、1P3W、3P3W、3P4W
計測対象	交流電流
電流測定誤差	±1%F.S.±1digit 25°C時 （電流センサーの誤差除く）
通信インターフェース	Wi-Fi (IEEE 802.11 b/g/n 2.4GHz) 2.402 ~ 2.482GHz +19.5dBm(typical, in 802.11b mode, 1Mbps~11Mbps) +18.0dBm(typical, in 802.11g mode, 6Mbps) +14.0dBm(typical, in 802.11g mode, 14Mbps) +18.0dBm(typical, in 802.11n mode, HT20,MCS0) +13.0dBm(typical, in 802.11n mode, HT20,MCS7) +18.0dBm(typical, in 802.11n mode, HT40,MCS0) +13.0dBm(typical, in 802.11n mode, HT40,MCS7)
通信プロトコル	MQTT QoS1、Modbus/TCP
データ取得間隔	1 / 10 / 30 / 60 秒
データ送信間隔	10 / 20 / 30 / 60 秒
消費電力	1.0W 以下
質量	90 g（本体のみ）
取り付け方法	マグネット
表示方法・操作方法	LED、設定スイッチ、リセットスイッチ
耐振動	定振幅：3.5mm、定加速度：9.8m/s^2 掃引,1 オクターブ/min 3 軸方向各軸 10 掃引サイクル
電磁環境	JIS C 61000-4-2、 JIS C 61000-4-3 JIS C 61000-4-4、 JIS C 61000-4-6 JIS C 61000-4-8、 CISPR32

試験時使用型式（参考）

ケーブル：MPA-AC30NWH

USB アダプター：ACA-IP70W、A1385

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.

保証について

■保証条件

・保証期間はご購入後 1 年間です。
・保証期間内に当社責任により故障が発生した場合、当社の判断により、故障部分の交換または修理を無償で実施いたします。但し、設置費用、工事費用など本製品以外の費用は含みません。

■保証の免責事項

・故障の原因が次に該当する場合は、保証範囲から除外させていただきます。
①製品仕様外でご使用された場合。
②故障の原因が本製品以外の事由による場合。
③当社以外による改造または修理による場合。
④天災地変などによる場合。
⑤ご購入後の移設、輸送、落下などによる故障および損傷による場合。
⑥本取扱説明書に従わずに本製品を扱った場合。

■その他

・本製品に関連して生じた損失、損害について当社は一切責任を負わないものとします。
・ご購入価格には技術者対応費用やサービス費用は含んでおりません。設置、試運転などの立ち合い、保守点検、技術指導、お客様ご指定による試験や検査が必要な場合などは、個別費用を申し受けます。

商標について
Modbus、Wi-Fi、USB は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。
各種名称、会社名、商品名およびサービス名は、各社の商標登録または商標です。

©2026 Kyokko Electric Co.,Ltd.